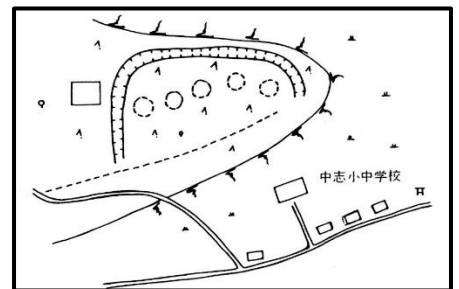


ふるさと歴史散歩 2021.5.9 9:30~12:30

「蝦夷館ツアー」編

1 通称「蝦夷館」は、いつだれが何のために造ったのか？

10世紀後半から11世紀に造られたとみられている「蝦夷館」が、六ヶ所村には5ヶ所あります。正式には、「防御性集落」「環濠集落」等呼ばれています。「遠野物語」の山人がアイヌとされていたことから、古い館を「蝦夷館」と言っていたようです。アイヌ文化は13世紀以降に発展しました。



中志蝦夷館略測図『青森県の中世城館』より引用

2 実際に、堀切(空堀)や竪穴住居跡(窪地)を見に行きます！？

倉内地区には、通称「安倍館」や中志蝦夷館、内沼蝦夷館跡があり、5月9日(日)に見学ツアーを開催いたします。平安時代の源義家が、安倍貞任と戦ったといわれている方形の「安倍館」や、防御性集落の「中志蝦夷館」、特に、「内沼蝦夷館」では、約20mの沢を登り、堀切や住居跡を実地踏査します。県内5本の指に入るほどの多郭構造の山城です。横堀のような土塁跡もあり、新しい発見があるかもしれません。



内沼蝦夷館遠景